

令和5年度 社会教育関係事業報告書

基本目標	生涯を通じた、多様な学びによる豊かな人づくり、地域づくり
基本施策	生涯を通じた多様な学びの充実と人権教育の推進

施策の方向性	社会教育関係事業名	実施日(期間)	参加対象	参加人数	講師・指導者等	内容(実施成果、内容)	備考
①生涯を通じた学びの機会の充実	中央生涯学習センター事業 (生涯学習課)	通年	市民	各5名～300名	外部講師	生涯学習活動支援のため、夏休み親子企画、パンビオライブ缶、文学講座、3Dプリンター講座など複数の講座開催	
	生涯学習相談・支援業務 (中央生涯学習センター・生涯学習団体交流室)	通年	市民	来室者数 3,250人	生涯学習相談員	生涯学習活動支援のため、市内外の情報提供、サークル立ち上げ、ちらしづくり等の指導、印刷学びたい人へボランティア講師の紹介等	
	わくわく講座 (生涯学習団体交流室)	通年 (13講座)	市民	3～45名	生涯学習ボランティア登録者が中心に講師となり実施	「教えたい」人、「学びたい」人の生涯学習の第一歩を応援するため、中央生涯学習センターにて、ニーズに合わせた様々な講座開催	
	学校特別教室等の開放 (生涯学習課)	通年	市内の生涯学習を行う団体	10～30名	—	広く市民に生涯学習の場を提供するため、市立小学校特別教室等21教室を開放	
	少年少女発明クラブ (中央公民館)	5月～2月 12回	市内在住 小学4年生～6年生	242人	発明クラブ指導員	基本的な工作づくりや自由な発想でものづくりにチャレンジする。(※(公社)発明協会・(一社)京都府発明協会の助成金事業)	
	男女共同参画講座 (中央公民館)	1月19日	市民	12人	立命館大学産業社会学部教授 斎藤 真緒 氏	自発的な家庭への参画や実生活の自立を促すため、男性のスキルアップを目指す。	
	聴覚障がい者学級 (中央公民館)	3月26日	市内在住・在勤の聴覚言語に障がいのある方	7人	谷 律代 氏 藤田 孝之 氏 千葉由紀子 氏 千葉 善清 氏	障がい者の交流や情報交換・社会参加の場となることを目指す。	

施策の方向性	社会教育関係事業名	実施日(期間)	参加対象	参加人数	講師・指導者等	内容(実施成果、内容)	備考
①生涯を通じた学びの機会の充実	市民企画講座 (中央公民館)	6月～3月 随時 46企画	市民	1,465人	企画者及び企画者グループ	公民館が指定するテーマ(①こども②くらし③かがやき④まち⑤みどり⑥けいえい)から選択し、市民自ら講座の企画・実施をする。	
	熟年いきいき講座 (中央公民館)	毎月第2水曜日 ※8月は第1水曜日 12回	市民	1,413人	島袋 貞則 氏	他の人と共に歌唱することで、互いの共感や連帯感を生み出し、会話が促されやすくなることを利用し、仲間づくりにつなげる。	
②地域に広がる学びへの支援	社会教育関係団体活動費補助金 (生涯学習課)	通年	市民 市内社会教育団体	約10団体	—	社会教育の振興、発展を図るため、要綱に即し市内社会教育団体に対し、補助金を交付	
	生涯学習推進事業助成金 (生涯学習課)	通年	市内の生涯学習を行う団体	0件	—	広く市民の生涯学習活動及び事業に対して、支援・助成を行うため、事業立ち上げから通算3か年目までの事業に対し、要綱に即して助成金を交付	
	子育てボランティア養成 いろは講座 (中央公民館)	11～3月頃実施予定 5回	現ボランティアと市内在住在勤の登録を希望するもの	111人	子育て支援センターさくらんぼ 岡田恭子 氏ほか2名	公民館主催事業、子育て支援事業のスタッフとしての、子育てボランティアの養成および支援を行う。	
	サポーターふれあいネット (中央公民館)	毎月第3水曜日 12回	中央公民館子育てボランティア	183人	—	サポーターとして活動する者が一堂に会することで、「子育てふれあいルーム」運営に関し情報を共有するとともに、サポーター同士のネットワークをつくり、人的、質的調整及び連絡を図り互いに学びあう。	
	家庭教育講座 (中央公民館)	3月22日	市内在住 2歳～未就学児とその保護者	12人	京都西山短期大学教授 高橋司 氏	市内に設置されている短期大学の協力を受け共同講座として実施する。学生が進行し、出し物やゲーム等のふれあい活動を行う。	

施策の方向性	社会教育関係事業名	実施日(期間)	参加対象	参加人数	講師・指導者等	内容(実施成果、内容)	備考
③人を育む読書活動の推進	よもう!たのしもう! かがくの本! (図書館) 市民提案型	5/14、7/23、 9/10、1/21	小学生 大人	137人	科学の本読み 聞かせの会・ ほんとほんと	本と体験を通じて、子どもから大人まで広くかがくの本の魅力を伝え、自然を大切にする心を育て科学的な目を養う講座やイベントを開催する。	
	身近な科学あそび (図書館) 市民提案型	7月28日	小学生	27人	科学と あそびの会	身近な材料を使った実験や工作を通して、不思議や疑問を感じ調べたり工夫したりする喜びを培い、更に探求の読書につなげる。	
	むか〜しあったとさ おはなしなあに いい本みつけ 大人のための昔話 おはなし講座 (図書館) 市民提案型	むか〜しあったと さ・おはなしなあ に(年12回)い い本みつけ(年1 回) 大人のための昔 話(年11回)お はなし講座(年 3回)	幼児〜小学生 (低〜中)	456人 ※ おはなし講座 の人数は把握 しておりませ ん。	長岡京おはな しの会ささぶえ	ストーリーテリングや読み聞かせなど、豊かな言葉の体験を通して子どもの想像力の土壌を育む。	
	めっちゃ図書館 (図書館) 市民提案型	年6回(偶数 月)	3歳〜小学校 低学年	149人	ブックコミュニ ケーターズ めちゃとしょ	子どもに図書館や本を身近に感じてもらうため、読み聞かせ他様々な体験型のイベントを行う。	
	文庫まつり 文庫講習会 (図書館) 市民提案型	文庫まつり(年 4回) 文庫 講習会(年1 回)	小学生以下の 子どもとその 親	133人	長岡京市文庫 連絡会	子どもに本に親しんでもらうための読み聞かせや手遊びなどのイベントを行う。	
	子どもの本を読む会 (図書館)	毎月木曜日 10・8月休み	大人	113人	図書館司書	本を通じて教養の交流の場作りを目的とし、大人による子どもの本の読書会を行う。	
	読書講演会 (図書館)	5月27日 11月4日	大人	112人	とよたかずひこ /笠谷和比古	生涯を通じた学びの場として、歴史研究家や児童文学作家を講師として招き、大人向けに講演会を行う。	

施策の方向性	社会教育関係事業名	実施日(期間)	参加対象	参加人数	講師・指導者等	内容(実施成果、内容)	備考
③人を育む読書活動の推進	戦争と平和の読み聞かせ (図書館)	7月15日	来館者	19人	図書館司書	7月19日の平和の日に合わせて1・2階で平和にまつわる本の展示貸出、絵本の読み聞かせを行い平和や人権の理解を深める。	
	中高生読書活動「知恵の実」 (図書館)	7/30、8/6、 12/23、3/10	中学生・高校生	44人	図書館司書	特に10代に向けて図書館をより身近に感じてもらうため、有志の市内中学生達が自主的に図書館で様々な取り組みを企画する。	
	ぶんこピクニックin勝竜寺城公園 (図書館)	第4土曜日 (奇数月) 6回	幼児～小学生 (低～中)	46人	長岡京市文庫連絡会	ストーリーテリングや読み聞かせなどを勝竜寺城公園で行う。	
	えほんのひろばinバンビオ (図書館)	8月4日 12月7日	乳幼児親子	40組	えほんのひろばグループ	市東部の総合交流センター(バンビオ)で開催するおはなし会。絵本の読み聞かせや手遊びを行う。	
	読書ボランティア養成講座(初級・中級) (図書館)	10月5日 10月19日	大人	37人	大川久美子氏 北畑博子氏	絵本の選び方や読み聞かせの技術指導を行う。	
	ビブリオバトル (図書館)	8月12日 12月23日	中学生～大人	31人	図書館司書	広がりのある読書活動の推進と図書館の利用促進のため、本を通じた新しいコミュニケーション方法である「ビブリオバトル」を開催する。	
	金のうろこ講演会 (図書館)	3月9日	市民	14人	金のうろこ	生涯を通じた学びの場として、大人向けに講演会を行う。	
	えほんのひろば (図書館)	毎月1回 ※8月休み	乳幼児親子	108組	図書館司書	乳幼児とその保護者向け読み聞かせ、絵本の選び方・読み聞かせ方などの相談を行う。	
	英語絵本の選び方・読み方講座 (図書館)	7月2日	大人	42人	市民企画講座	英語で書かれた絵本をお家で楽しむ方法を学ぶ。	

施策の方向性	社会教育関係事業名	実施日(期間)	参加対象	参加人数	講師・指導者等	内容(実施成果、内容)	備考
	大人の文学講座 (図書館)	1月14日	大人	10人	図書館司書	宮沢賢治の研究者である司書による講座。「注文の多い宮沢賢治グルメ」というテーマで行った。	
④人権教育・多様性 への理解の推進	人権啓発事業 (生涯学習課)	11月～ 令和6年2月	社会教育団体 市民	4,973点 4,001人	折り紙講師 ハワイアン・リ ボンレイ講師 ボッチャ講師	市民への人権教育・啓発推進のため、下記事業を実施 ・「社会教育関係団体指導者研修会」の開催 ・「人権問題研究市民集会」の開催 ・人権啓発作品(標語・ポスター・写真)の募集	
	多文化共生子育て講座 (中央公民館)	10月7日	市内在住 の子育て中の 親子	6組14人	バングラデ シュ出身のナ ズマ氏	国際理解を促進するとともに、地域での在住外国 家族との交流を通して親子が心豊かに生活でき るよう多文化共生に対する意識を高める。	
	平和フォーラム (中央公民館)	7月15日	市民	165人	ウクライナ民族楽 器バンドウーラ演 奏者カテリーナ 氏	世界の現実を直視する中で、平和の尊さや意味を みんなで考える。	

令和5年度 社会教育関係事業報告書

基本目標	生涯を通じた、多様な学びによる豊かな人づくり、地域づくり
基本施策	文化・スポーツの振興と文化財の保存活用

施策の方向性	社会教育関係事業名	実施日(期間)	参加対象	参加人数	講師・指導者等	内容(実施成果、内容)	備考
①文化・芸術の振興	第32回名月の宴 (文化・スポーツ振興課)	9月9日	市民	810人		勝竜寺城公園で古典芸能の公演を開催する。 (主催:文化協会)	
	第61回市民文化まつり (文化・スポーツ振興課)	10月13日 ～15日	市民	3,070人		市民の美術工芸作品の展示や芸能発表等を中央公民館等で開催し、日頃の文化芸術活動への意欲の醸成を図る。発表の場として開催する。 (主催:文化協会)	
	第32回長岡京展 (文化・スポーツ振興課)	3月8日 ～10日	市民	2,204人		一般公募の審査展として、日本画・洋画・書・写真・工芸の5部門の作品展覧会を開催。 (主催:文化協会)	
	駅前広場コンサート (文化・スポーツ振興課)	5月4日	市民	約1,200人		バンビオ広場にて中高校生等の野外吹奏楽コンサートを開催する。	
	文化賞顕彰事業 (文化・スポーツ振興課)	10月28日	市民	9個人 5団体		芸術文化の振興に功績のあった者や団体を顕彰する。(文化功労賞・文化交流賞・文化奨励賞・文化技能賞)	
	乙訓文化芸術祭 ①合唱フェア ②バレエの祭典 (文化・スポーツ振興課)	①2月11日 ②3月10日	市民	①1,428人 ②900人		乙訓地域の合唱及びバレエ活動を行うアマチュア団体が長岡京記念文化会館で発表会を開催する。 (主催:乙訓文化芸術祭実行委員会)	

施策の方向性	社会教育関係事業名	実施日(期間)	参加対象	参加人数	講師・指導者等	内容(実施成果、内容)	備考
①文化・芸術の振興	長岡京芸術劇場 ①第35回長岡京市中学校吹奏楽合同演奏会 ②劇団四季ファミリーミュージカル「人間になりたがった猫」 ③芸大企画コンサート ④国文祭記念コンサート ⑤長岡京室内アンサンブルコンサートin Kyoto ⑥団オサカ・シオン・ウインド・オーケストラ ドラゴンクレストコンサート (文化・スポーツ振興課)	①7月26日 ②8月1日 ③10月7日 ④12月10日 令和6年 ⑤2月7日 ⑥2月24日	市民	①1,000人 ②926人 ③922人 ④934人 ⑤664人 ⑥972人		音楽を中心にした芸術・文化創造活動を育み、音楽活動による潤いのある豊かな街づくりを目指し、アマチュアからプロまでの幅広い5演奏会を開催する。 (主催:長岡京芸術劇場実行委員会)	
	文化奨励事業補助 (文化・スポーツ振興課)	通年	各種団体	8団体		広く市民の模範となる文化芸術活動及び事業に対して、支援・助成し文化芸術振興に取り組む。	
②スポーツの振興	スポーツ推進審議会 (文化・スポーツ振興課)	6月・9月・3月	審議会委員	14人		教育委員会の諮問に応じてスポーツ振興に関する重要事項の調査・建議を行う。	
	スポーツ推進委員活動 (文化・スポーツ振興課)	通年	市民	延べ194人		ポールハイキング(年5回) みんなのスポーツデー(ラグビー、ニュースポーツ)	
	スポーツ賞顕彰事業 (文化・スポーツ振興課)	10月28日	市民	約85個人 約15団体		スポーツ振興に功績のあった者や団体を顕彰する。(スポーツ特別顕彰、市民栄誉賞、特別優秀選手賞、特別栄誉賞、特別賞、功労賞、優秀選手賞、優秀指導者賞、マスタース賞、わかたけ賞、草の根スポーツ賞) 令和4年度:80個人、12団体	

施策の方向性	社会教育関係事業名	実施日(期間)	参加対象	参加人数	講師・指導者等	内容(実施成果、内容)	備考
②スポーツの振興	地域スポーツ振興事業 (文化・スポーツ振興課)	通年	市民	—		各校区社体振や総合型地域スポーツクラブ、スポーツ推進委員協議会へスポーツ普及活動を事務委託し、スポーツを通じて地域コミュニティの醸成を図る。	
	第35回市民スポーツ フェスティバル (文化・スポーツ振興課)	10月～3月	市民	延べ3,043人		・総合型クラブフェスティバル(各小学校区・乙訓高校)実施予定。 ・体力測定、フェンシング教室、女性スポーツ交流事業、各種スポーツ教室等実施予定。	
	第39回若葉カップ全国 小学生バドミントン大会 (文化・スポーツ振興課)	7月28日～7 月31日	各都道府県 チーム	男女96チーム 参加予定		西山公園体育館にて小学生のバドミントン全国大会を開催し、競技力の向上と交流の機会とする。	
	第59回市民大運動会 (文化・スポーツ振興課)	10月1日 10月8日	市民	4,474人		市内10小学校一斉に大運動会を開催し、スポーツレクリエーションの体験機会を提供する。	
	第42回長岡京ガラシャ ロードレース (文化・スポーツ振興課)	11月5日	市民	335人		西山公園体育館をスタートし、泉が丘10㌔、西代里山公園5.0㌔、河陽が丘3㌔コースの各コースで健脚を競う。	
③文化財の保存と活用	講演会「江戸時代の旅 と名所と乙訓」 (文化財保存活用課)	6月17日(土)	市民	60人	せとうち観光 専門職短期大 学講師 谷崎友紀氏	近世の京都観光をテーマに、内容は「名所」の成立と観光の展開、案内記・旅日記、長岡京市域(乙訓郡)の状況、また今日の文化財・歴史文化の観光活用等について(文化財保存活用地域計画キックオフ事業)	
	7つのものがたり未来プロジェクト (文化財保存活用課)	8月5日(土) ・6日(日) ・8日(火) 3月16日(土)	市内小学生	9人/32人		未来を担う子どもたちを中心とした市民を対象に、“7つのものがたり”の浸透強化を図るため、ワークショップ等を実施し、その魅力と発信ツールのブラッシュアップを進め、歴史文化ドリルを作成し、広く活用する。 5日(土)全体説明・まち歩き準備 6日(日)まち歩き 8日(火)まち歩き振り返り、歴史新聞作成/ 3月16日(土)ドリル体験会	

施策の方向性	社会教育関係事業名	実施日(期間)	参加対象	参加人数	講師・指導者等	内容(実施成果、内容)	備考
	ふるさとワーク (古文書講座) (文化財保存活用課)	4月～11月の 毎月1回	市民	延べ167人		地域の歴史について理解を深めるとともに参加者の資料読解力向上のため、これまで調査収集してきた歴史資料をテキストにした学習会を開催する。	
③文化財の保存と活用	調査成果報告会 (文化財保存活用課)	9月16日(土)	市民	52人		発掘調査成果の概要を速報として紹介する。 内容:令和4年度発掘調査成果の説明と出土遺物の解説 (主催:長岡京市埋蔵文化財調査センター)	
	特別企画展 (文化財保存活用課)	11月の1か月	市民	352人		長岡京跡に関する展示を行う。 (主催:長岡京市埋蔵文化財調査センター)	
	文化財講演会 (文化財保存活用課)	11月4日(土)	市民	65人	辰馬考古資料館長 上原真人氏	埋蔵文化財への関心を育むための講演会を行う。 (主催:長岡京市埋蔵文化財調査センター)	
	スライドでみるおとくに の発掘 (文化財保存活用課)	3月3日(日)	市民	60人		近年に実施された発掘調査の成果を紹介。 (主催:乙訓文化財事務連絡協議会)	

令和5年度 社会教育関係事業報告書

基本目標	子どもを中心につながる地域の学びの場の推進						
基本施策	家庭・地域・学校の連携・協働による教育の充実						
施策の方向性	社会教育関係事業名	実施日(期間)	参加対象	参加人数	講師・指導者等	内容(実施成果、内容)	備考
①地域ぐるみでの育成活動の推進	青少年健全育成地域活動支援事業(生涯学習課)	通年	市民 青少年	142人 (少年補導委員数)	—	青少年の見守りや健全育成のため、各種パトロール、啓発活動、研修、中学生とトークなど地域の事業を支援、実施	
	たそがれコンサート(生涯学習課)	9月3日	市民	約1,500人	—	「少年を非行からまもる運動」の一環として、青少年に課外活動の場を提供し、青少年健全育成に資するため、中高生等の吹奏楽コンサートを開催 ※ 例年はバンビオ広場にて中高生等の野外吹奏楽コンサートを開催	
	地域で支える中学校教育支援事業(生涯学習課)	通年	市民 市内4中学校	ボランティアのべ1,239人 生徒のべ12,448人	地域住民や登録者によるボランティア	・地域全体で、学校教育を支援する体制づくりを推進 ・地域住民がボランティアとして、学校が求める教育活動を支援することにより、学校を核とした地域コミュニティを醸成 上記目的のため、地域住民を中心としたボランティアによる学習支援、授業・部活動補助・図書館開室支援等を実施	
②家庭教育への支援の充実	教育相談事業(教育支援センター)	通年	市内在住の小中学生及び保護者、教職員	(R5実績)面接相談延べ2914件。電話相談1225件		市民の幸せな暮らしを心理的側面から支援するため、教育相談(心理相談、就学相談、発達検査、プレイセラピー)事業を行った。	
	ぴよぴよクラブ(幼児家庭教育)(中央公民館)	4～9月(前期)及び10～2月(後期)の第4木曜日または金曜日10回	市内在住2歳～3歳とその保護者	113組228人	中央公民館子育てボランティア	2～3歳の親子同士が交流を図る中で、共に育っていくことを応援する。また、子育てを通じたネットワークづくりにつなげる。	

令和5年度 社会教育関係事業報告書

基本目標	子どもを中心につなげる地域の学びの場の推進						
基本施策	子どもを健全に育む場の推進						

施策の方向性	社会教育関係事業名	実施日(期間)	参加対象	参加人数	講師・指導者等	内容(実施成果、内容)	備考
①放課後児童対策の充実	放課後児童クラブ育成事業 (生涯学習課)	通年	市内小学生	約1,200人	放課後児童クラブ指導員	放課後等における安全・安心な居場所として、就労等により昼間、保護者が家庭にいない児童の学びの場として、放課後児童クラブを運営管理する。	
②体験・交流の場の充実	長岡京市すくすく教室 (放課後子ども教室) (生涯学習課)	各校平均 年間約38日	市内小学生 地域住民	児童 13,737人 ボランティア2, 853人	地域住民によるボランティア	放課後等における安全・安心な居場所として、学びの場、体験の場、交流の場、遊びの場及び生活の場を設定し、学習活動、スポーツ活動、文化活動、伝統技能の体験などを実施 各校平均 約80の活動内容を実施	
	地域子ども体験交流活動事業 (生涯学習課)	8月6日～7日	市内小中学生	小学生28名 中学生5名	どんぐり会(子供会指導者連絡協議会)	ジュニアリーダーを育成し、また、児童生徒の学校外での健全育成の場づくりのため、サマーキャンプや野外活動などを実施 今年度は4年ぶりに宿泊サマーキャンプを実施。	
	西山キャンプ場管理運営 (生涯学習課)	4月1日～11月10日	市民	372人	—	青少年の健全育成のため、体験活動ができる場の提供及び一般市民の生涯学習活動の場の提供のため、西山キャンプ場を管理運営	
	子育てふれあいルーム (中央公民館)	第1・3・5火曜日、第2木曜日、第4水曜日 74回	市内在住3ヶ月～就学前の親子	627組 1,286人	中央公民館子育てボランティア	保護者同士の交流や親子のふれあいと学びの場あるいは居場所づくりとする。	
	和太鼓くらぶ (北開田児童館)	木曜日 月3回程度	長六小校区の小中学生	17人	北開田響太鼓	日常・継続的に活動することにより、地域の伝承文化として和太鼓を根付かすとともに「仲間づくり」の推進を図る。	

施策の方向性	社会教育関係事業名	実施日(期間)	参加対象	参加人数	講師・指導者等	内容(実施成果、内容)	備考
②体験・交流の場の充実	習字くらぶ (北開田児童館)	金曜日 月3回程度	長六小校区の小学生	34人	織田 恭仁子氏	日常・継続的に活動することにより、集中して物事に取り組む習慣や、礼儀を身につけるとともに習字の習得を図る。	
	ダンス教室 (北開田児童館)	水曜日 月3回程度	長六小校区の小学生	19人	AKJ	日常・継続的に活動することにより、ダンスの習得と地域外の子どもとの交流を通し「仲間づくり」を図る。	
	小学生 キャンプ教室 (北開田児童館)	8月6日～7日	長六小校区の小学4～6年	13人	児童館職員 ボンバーズ	大自然の中で地域内外の仲間とともに生活することにより、豊かな感性を育て、集団活動・規律・協力の大切さを学ぶ。	
	和太鼓くらぶ合宿 (北開田児童館)	中止	和太鼓くらぶのクラブ員	-	北開田響太鼓	響太鼓の指導を受け、集中的に太鼓の技能を習得するとともにクラブ員同士の交流を図る。	
	キッズナ・フレンド (北開田児童館)	3月2日	北開田地域の小中学生	21人	児童館職員 ボンバーズ 等	仲間とのつながりを強めていく中でお互いの生き方を高めあうとともに豊かな人権感覚を身に付けることを図る。	
	和洋折衷(児童館くらぶの合同発表会) (北開田児童館)	3月24日	市民	100人	北開田響太鼓 AKJ	太鼓と習字、ダンスの合同発表会を開催することで、日頃から目標を持って活動に取り組み、1年間の練習成果を発揮する。	
	小学生体験教室 (北開田児童館)	4月22日 8月10日	長六小校区の小学生	37人	児童館職員	体験活動を通して新鮮な発見と驚きを得ることにより子ども達の豊かな感性を培う。	
	手作り教室 (北開田児童館)	6月3日 10月7日 12月21日	長六小校区の小学生及び児童館に来館している小学生	73人	京都府職業能力開発協会 児童館職員	子ども達に物を作る楽しさ、特にオリジナルな物を作る喜びを提供する。	

施策の方向性	社会教育関係事業名	実施日(期間)	参加対象	参加人数	講師・指導者等	内容(実施成果、内容)	備考
②体験・交流の場の充実	料理教室 (北開田児童館)	7月18日~20日 12月22日~23日	長六小校区の小学生	66人	児童館職員	作る楽しさを知り、継続的な取り組みとして定着させ、楽しい時間を共有できる場を提供する。	
	子育て講演会 (北開田児童館)	6月2日	北開田地域の保護者	30人	児童館職員 北開田会館職員	保護者を対象に、親の姿勢や考え方について啓発を図り、子育てに関する教育力を高める。	
	たけのこ教室 (北開田児童館)	6月17日 10月28日 1月20日 2月24日	北開田地域の幼児とその兄弟・保護者、深田保育所年長組園児とその兄弟・保護者	70人	京都府職業能力開発協会 深田保育所職員 児童館職員	就学前の幼児を持つ親が、子育てについて学び、語り合える支援の場とするとともに、友達との関わりを築く。	
	子育てサロン (北開田児童館)	32回	未就園の乳幼児親子	567人	今井 一美氏 子育て支援センターたんぽぽ	集団の中での遊びを楽しむ。来館した乳幼児親子同士の交流を促し、交流の機会をつくり、仲間づくりを支援。	
	児童館ニュースの発行 (北開田児童館)	年6回	長六小児童と地域住民と関係機関	300部/回	児童館職員	児童館ニュースを発行することにより、児童館活動の紹介、行事等の案内を周知する。	
	北開田子ども会の育成と活動支援 (北開田児童館)	通年	北開田子ども会後援会	1団体	児童館職員	地域の子ども会活動を支援し、家庭相互の交流を深め地域の連帯感を高めることにより、地域の子どもの健全育成と家庭教育力の向上を図る。	